

今、何の病気が流行しているか！

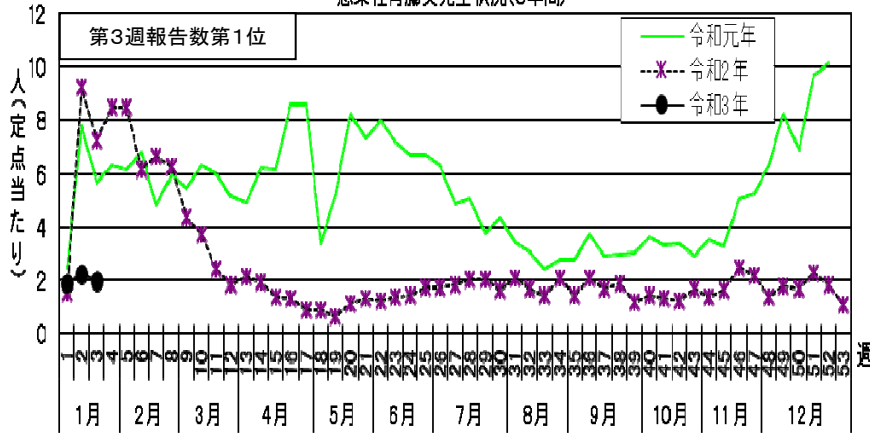
【感染症発生動向調査事業から】

令和3年1月18日（月）～令和3年1月24日（日）〔令和3年第3週〕の感染症発生状況

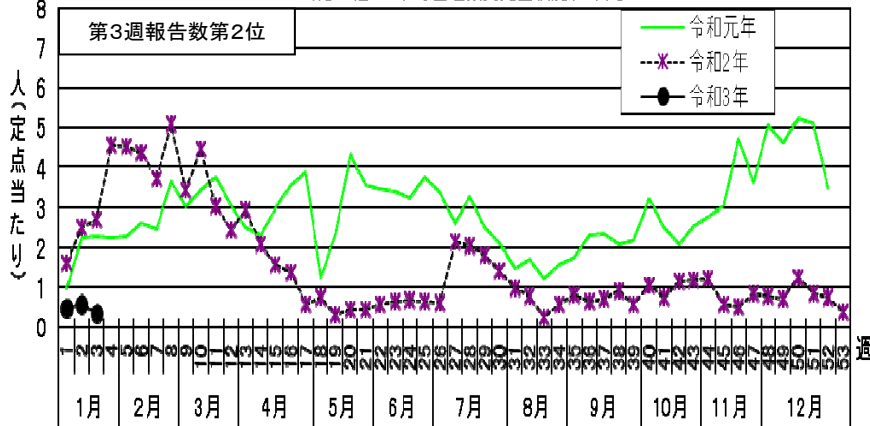
第3週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 突発性発しんでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1.97人と前週（2.24人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.35人と前週（0.57人）から減少し、例年より低いレベルで推移しています。
 突発性発しんの定点当たり患者報告数は0.30人と前週（0.38人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



療養中の感染対策のポイント！～新型コロナウイルス感染症～

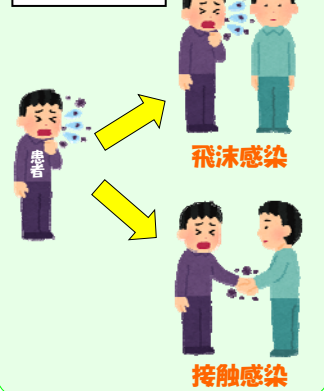
新型コロナウイルス感染症の患者数の急増に伴い、宿泊施設だけでなく、自宅や施設内などで療養する方も増加しています。

新型コロナウイルス感染症の主な感染経路には、咳やくしゃみ等のしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことにより感染する飛沫感染や、ウイルスに汚染された手で顔を触ることで、目、鼻、口等の粘膜から感染する接触感染があり、これらの経路を断つことが重要です。

療養中は周囲に感染を拡げないために、正しいマスクの着用、手指消毒、身の回りの清掃や身近な物の消毒を徹底しましょう。

～療養中における感染対策のポイント～

主な感染経路



飛沫感染対策

- 正しいマスクの着用
 - ・鼻と口の両方を確実に覆う
 - ・顔のラインに沿って隙間のないように装着
 - ・マスクから鼻を出さない



● 換気

- ・1時間に1～2回ほど窓を開放
- ・換気扇や常時換気設備を常時稼働



接触感染対策

- 手指衛生
 - ・手洗いは石けんやハンドソープで10秒もみ洗いし、流水で15秒すすぐ
 - ・アルコール消毒液はよく手にすりこみ、しっかりと乾燥

● 環境整備

- ・ドアノブや手すりなどの消毒は、1日に2回ほど家庭用漂白剤を薄めたもので行う
- ・食器は洗剤と水道水による洗浄
- ・衣類は通常どおり洗濯機で洗う
- ・バスタオルなどの共有は禁止

